

さっぽろ障がい者プラン2018（案）

パブリックコメントで寄せられた意見の概要と札幌市の考え方

（パブリックコメント実施期間：平成29年12月20日から平成30年1月18日まで）

平成30年3月

札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課

市政等資料番号

01-F04-17-2507

さっぽろ障がい者プラン2018(案)に寄せられた意見概要と札幌市の考え方
 (意見提出者数:11人、意見件数:58件)

整理番号	意見分類	意見概要	札幌市の考え方
------	------	------	---------

■横断的分野1 障がい等への理解促進

1	横断的分野1	ヘルプマークの啓発のため、多くの人が集まる場所や民間団体（バス事業者・郵便局など）にもポスター掲示を依頼してほしい。	多くの人にヘルプマークを知っていただくため、引き続き、民間事業者にポスター掲示を依頼するなど、周知に努めてまいります。
---	--------	--	---

■横断的分野2 生活環境の整備

2	横断的分野2	地下鉄、市電のバリアフリー化、安全対策は入っているが、それ以外の公共交通機関についても市民が安心して利用できるような内容になってほしい。	JRやバス等の公共交通機関においては、各事業者において安全対策を講じることとなっておりますが、いただいた御意見は、機会を捉えて、各事業者にお伝えいたします。
---	--------	--	--

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
3	おうだんてき ぶんや 横断的分野2	<p>こっせつ とう きんぞくせい とう そうちやく 骨折等により、金属製のギブス等を装着し</p> <p>かた か けい ている方は、このギブスがアンテナ化し、携</p> <p>たい でんわ とう は あつ 帯電話等のマイクロ波を集めてしまうため、</p> <p>じゅうしやう でんじは かびんしやう はっしやう ばあい おお 重症の電磁波過敏症を発症している場合が多</p> <p>い。</p> <p>でんじは かびんしやう しんぞう う 電磁波過敏症や心臓ペースメーカーを植え</p> <p>こ かた は ひばく 込みしている方などのマイクロ波からの被曝</p> <p>をふせ ちかてつ けいたい でんげん しゃりやう かく を防ぐため、地下鉄に携帯電源オフ車両を各</p> <p>へんせい りやう いじやう もう 編成に1両以上、設けるべきである。</p>	<p>けいたいでんわ とりあつか そむしやう おこ 携帯電話の取扱いについては、総務省が行っ</p> <p>ちやうさ しんぞう とう うえ ている調査において、心臓ペースメーカー等植</p> <p>こみ がた いりやう きき えいきやう 込み型医療機器により影響があるとされていた</p> <p>じゅうらい つうしんほうしき しゅうりやう けいたいでん 従来の通信方式のサービスが終了して、携帯電</p> <p>わとう でんぱ しんぞう とう うえこみ 話等の電波による心臓ペースメーカー等の植込</p> <p>み がた いりやう きき えいきやうはんい み型医療機器への影響範囲が15センチ以下に変</p> <p>こう せう せんやうせきいがい しゃりやう しやう 更されたことを受け、専用席以外の車両で使用</p> <p>ばあい しんぞう とう うえこみ がた した場合でも、心臓ペースメーカー等植込み型</p> <p>いりやうきき りやう かた あんしん 医療機器をご利用されている方にも安心してご</p> <p>じやうしや はんだん しゃない つうわ い 乗車いただけるものと判断し、車内での通話以</p> <p>がい りやう はんい かくた 外の利用範囲を拡大したところです。</p> <p>けいたいでんわ ふう いたう つうしん たん 携帯電話やスマートフォンを含む移動通信端</p> <p>まつ しゆるい きのう おおはば ふ さいがいじ じやうほうでん 末の種類や機能が大幅に増え、災害時の情報伝</p> <p>たつしゆだん かか 達手段としても欠かせないツールとなっております</p> <p>ますので、ちかてつ しゃりやう けいたい でんわ とう り 地下鉄車両における携帯電話等の利</p> <p>よう はんい く に どうこう みきわ けん 用範囲については、国の動向を見極めながら検</p> <p>とう 討してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■横断的分野3 情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実

4	横断的分野3	<p>コミュニケーション支援のタブレット利用について、聴覚障がい者だけではなく、知的障がい者や発達障がい者向けのアプリも考えて、使用範囲を広げてほしい。</p>	<p>各区役所等に配置しているコミュニケーション支援システム（タブレット）では、音声認識・手書き対応アプリケーションと、遠隔手話通訳用のテレビ電話アプリケーションを使用することができます。</p> <p>タブレットで使用するアプリケーションの拡大については、御意見も参考に、検討してまいります。</p>
---	--------	--	---

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
5	おうだんてき ぶんや 横断的分野3	<p>いろいろな方が情報を集めやすいよう、各障がいに応じたホームページの作成をすぐに進めてほしい。</p>	<p>札幌市では、障がいのある人も市ホームページを利用いただけるよう、文字の大きさを大きくしたり、色を変えたりする機能を設けています。また、目が見えない人が利用される、音声の読み上げソフトに対応したページ作りを進めており、職員への研修も行っております。</p> <p>これからも、上記の取組をさらに進めるとともに、皆さんの御意見を聞きながら、どのような取組が必要か、検討してまいります。</p> <p>また、ホームページを利用している時に情報を得られないことがありましたら、お手数ですがホームページに記載している問い合わせ先に御連絡ください。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かな 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■横断的分野4 障がい者を理由とする差別の解消・権利擁護

6	おうだんてき ぶんや 横断的分野4	<p>しょうがいしゃ さべつ かいしょう しみん りかい む 障がい者差別解消の市民理解に向けた</p> <p>フォーラムについては、たくさんの方の目につくようなしゅうち こうほう フォーラムについては、たくさんの方の目につくような周知・広報をしてほしい。</p>	<p>フォーラムかいさい じ こうほう フォーラム開催時には、広報さっぽろをは</p> <p>じめ、さまざま ばいたい かつよう しゅうち こうほう つと じめ、様々な媒体を活用し、周知・広報に努め</p> <p>めます。</p>
7	おうだんてき ぶんや 横断的分野4	<p>せんきょ こうほう じょうほう ていきよう てんじ よ 選挙公報の情報提供については、点字や読</p> <p>みあげなどの合理的配慮がされるようだが、 あ</p> <p>ちてき しょう しゃ かが だれ 知的障がい者に限らず、誰もがわかりやすい</p> <p>こうほう さくせい けんどう 広報の作成についても検討してほしい。</p>	<p>せんきょ こうほう ほうりつ じょう かく こうほしや 選挙公報については、法律上、各候補者が</p> <p>さくせい げんこう ないよう いんさつ ひつよう 作成した原稿の内容をそのまま印刷する必要</p> <p>があり、せんきょ かんり いんかい じむきょく せんきょ こうほう があり、選挙管理委員会事務局で選挙公報の</p> <p>ないよう かいへん たいおう むずか じょうきよう 内容を改変するなどの対応は難しい状況で</p> <p>す。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
8	おうだんてき ぶんや 横断的分野4	しょうがいしゃ さべつ かいしょう ほう ひろ 障害者差別解消法を広めていくために、 みんかん きぎょう ま こ かつどう 「民間企業を巻き込んだ活動」という文章を どこかに入れたい。	<p>さっぽろし 札幌市では、これまでも、しょうがいしゃ さべつ かいしょう 障害者差別解消 ほう しゅうちよう 法の周知用のパンフレットのはいか 配架やポスター けいじ さっぽろ の掲示を札幌パートナー きょうてい ていけつ じぎょうしゃ どう 協定締結事業者等へ いらい 依頼するなど、みんかん きぎょう どう きょうりよく とりくみ 民間企業等と協力した取組を じっし 実施してまいりました。</p> <p>げんじてん 現時点で、あら とりくみ どう じっし 新たな取組等を実施する予定は よてい ありませんが、ごいけん ふ ひ つづ 御意見も踏まえ、引き続き、 みんかん きぎょう どう れんけい あ かつ 民間企業等との連携の在り方についてはけんとう 検討 してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かと 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■ 施策分野1 暮らしの支援

9	施策分野1	<p>① 相談支援事業所において「認知機能の向上に関する定期的な心理カウンセリング」及び「臨床心理士などの専門職員の配置の義務化」を実施すること。</p>	<p>相談支援事業所の人員配置につきまして、限られた財源の中、一般的な相談員の確保を優先する必要があると考えており、臨床心理士などの専門職員の配置の義務化や心理カウンセリングの実施等については、現在の市の財政状況等を考慮すると、直ちに実現することは難しいと考えております。</p> <p>現在も臨床心理士資格を持つ相談員がいる相談支援事業所もありますが、いただいた御意見も参考にしながら、相談員の資格要件へ公認心理師を追加するなど、引き続き、良質な障害福祉サービス等の提供について、検討してまいります。</p>
---	-------	---	---

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
10	しきく ぶんや 施策分野1	<p>②成人した後の発達障がい診断者については、一定の経験を積んだ臨床心理士が対応し、適切な支援を行うべきである。</p>	<p>発達障害者地域支援マネージャーの資格要件につきましては、国による事業要綱にて定められております。</p> <p>札幌市では、資格要件に臨床心理士も含め募集を行っており、困難事例のアセスメント、支援調整等について十分な知識・経験を有している者を配置しております。</p> <p>成人期の発達障がい者の個々の特性に沿った支援が、身近な障がい福祉サービス事業所において実施されるよう、引き続き関係機関と連携し、支援体制の整備に努めてまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さつぼろし かんが かつた 札幌市の考え方
11	しやく ぶんや 施策分野 1	<p>③精神障がい者の日常生活等における課題把握等については、一人ひとりを複層的な視点で見ることがあるが、こうした対応は現在の福祉事業所の職員には難しいため、福祉事業所の許認可を行う札幌市において、適切に対応できる取組を考えていく必要がある。</p>	<p>障害福祉サービス事業等の人員等に関する基準については、国による各種指定基準省令にて定められております。</p> <p>御意見にありました国の基準を上回る臨床心理士などの専門職員の配置や関与の強化等については、現在の市の財政状況等を考慮すると、直ちに実現することは難しいと考えます。</p> <p>いただいた御意見も参考にしながら、引き続き、良質な障害福祉サービス等の提供について、検討してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さつぼろし かんが かつた 札幌市の考え方
12	しきく ぶんや 施策分野1	「移動支援事業の拡充」について記載し、 使い勝手が良くなるように見直しを検討して ほしい。（類似意見1件）	移動支援事業については、これまでも宿泊 を伴う利用や一定の要件のもと継続的な通学 利用を可能とするなど、障がいのある人の社 会参加の促進を図ってきたところです。 今後も、障がいのある人にとって、より利 用しやすい制度となるよう、制度の充実に努 めてまいります。
13	しきく ぶんや 施策分野1	障がい者を支援する人材不足の対策を、ボ ランティア頼みで行うのではなく、至急立て てほしい。	札幌市では、これまでも、障害福祉サービ ス事業所職員の人材育成や人材定着を推進す る観点から、人材育成方法等を具体的に学ぶ ことができる事業所管理職等を対象とした研 修を独自に実施してきました。 引き続き、これらの取組等を通じて、障が いのある人を支援する人材の確保に努めてま いります。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
14	しやく ぶんや 施策分野1	ふくし ようぐ 福祉用具として、タブレットなどを新しく かいはつ かわ 開発して加えてほしい。	げんざい さっぽろし 現在、札幌市では、「札幌型ものづくり開 はつ すいしん じぎょう 発推進事業」において、福祉用具の新技术や しんせいひん かいはつ いちぶんや 新製品の開発も一分野として、経費の一部を ほじょたいししょう 補助対象としております。 ふくし ようぐ 福祉用具としてのタブレットなどの開発に ついて、きかい とら みんかん きぎょう ほとら 機会を捉えて民間企業に働きかけ ていくとともに、こんご せつきよく てき じょうほう しゅうしゅう 今後とも積極的な情報収集 に努め、つと しせい ほんえい 市政に反映できるよう努めてまいり ます。
15	しやく ぶんや 施策分野1	たんき にゅうしょ あ かつ みなお じりつ くんれん がつ 短期入所の在り方を見直し、自立訓練型や たいけん がつ りよう 体験型の利用ができるようにしてほしい。	たんき にゅうしょ 短期入所については、しょうがいしゃ そうごう しえん ほう 定められたサービスであり、くに きだ 対象者や範囲などの要件を定めているため、 たいしょうしゃ はんい ようけん さだ 札幌市で独自に在り方を見直し、自立訓練型 さっぽろし どりゃくじ あ かつ みなお じりつ くんれん がつ や体験型の利用を可能にすることができない たいけん がつ りよう かのう ということについて、ごりかい 御理解いただきますよ うねが うお願いいたします。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
16	しやく ぶんや 施策分野1	<p>そうだん しえん じぎょうしょ かず た さっぽろ 相談支援事業所の数が足りていない。札幌 し いたく そうだん しえん じぎょうしょ しない しょ 市の委託相談支援事業所も市内20か所から ふ けいかく そうだん 増やす計画はないようだが、すぐに相談に の 乗ってもらえないことや、もっとゆっくり話 はなし をきいてもらいたため、せめて相談員のかずをおお そうだんいん かず おお 幅に増やしてほしい。(類似意見1件)</p>	<p>そうだん しえん じぎょう しょ いたく だんかい 相談支援事業所（委託）については、段階 てき ぞうせつ おこな げんざい 的に増設を行ってきたところであり、現在、 かくく じぎょう しょ けい じぎょう しょ せつ 各区に1～3事業所ずつ、計20事業所を設 ち ぞうか そうだん たいおう 置しております。また、増加する相談に対応 するため、これまで12の相談支援事業所に めい そうだんいん ぞういん 1名ずつ、相談員の増員をしてみいりまし た。 かぎ ざいげん なか ただ そうだん しえん じぎょう しょ 限られた財源の中、直ちに相談支援事業所 ぞうせつ そうだんいん おおはば ふ を増設したり、相談員を大幅に増やしたりす ることは困難と考えておりますが、今後も相 だん ひつよう ひと てきせつ たいおう 談を必要とする人に適切に対応することがで きる支援体制の在り方についてけんとう しえん たいせい あ かつ けんとう ります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
17	しやく ぶんや 施策分野1	けいかく そうだん 計画相談ができる相談支援事業所も不足し ている。相談業務の充実が一番の課題だと思 うため、セルフ計画では無く、相談支援事業 所が作成したものが100%になるような計画 を希望する。(類似意見1件)	かぎ ざいげん なか しん ひつよう ひと けいかく そう 限られた財源の中、真に必要な人を計画相 談支援につなげるため、計画相談支援が必須 の対象者を拡大し、計画相談を行うことがで きる事業所の情報を市と事業所で共有するな ど、利用者の拡大に向けて取り組んでおりま す。 こんご てきせつ そうだん しえん たいせい あ かつ 今後も、適切な相談支援体制の在り方につ いて検討してまいります。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
18	しやく ぶんや 施策分野1	<p>じりつ せいかつ えんじよ 自立生活援助については、施設やグループ ホームから一人暮らしになった方を対象とし ているが、おやもと はな かつ とく こうれい おや らの死別を含む自立) の生活支援を行える体 制になってほしい。おや な あと ちてき しょう しゃ の生活については、いろいろな場面で小さなこと でも相談に乗ってくれるところが必要であ り、おや おや まえ ゆる じりつ 親がいなくなる前から緩やかな自立がで きるよう支援を願う。</p>	<p>じりつ せいかつ えんじよ たいしょう しゃ ようけん くに きだ 自立生活援助の対象者要件は、国が定める こととなっておりますが、しょうがいしゃ しえん しせつ とう を退所して1人暮らしを開始した人のほか、 げん ちいき せいかつ ひと 現に地域生活をしている人についても、一部 たいしょう げんざい くに 対象とすることとして、現在、国において真 たい てき たいしょう しゃ けんとう じょうきよう 対的な対象者を検討している状況となりま す。さっぽろし くに きだ たいしょう しゃ ようけん 札幌市としては、国で定める対象者要件 をもと しょう ひと じりつ せいかつ すいしん を基に、障がいのある人の自立生活を推進す るため、じりつ せいかつ えんじよ えんかつ じっし と く 自立生活援助の円滑な実施に取り組 んでまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
19	しざく ぶんや 施策分野1	ふくし ようぐ しんぎじゆつ しんせいひん かいはつ しざく 福祉用具の新技术や新製品の開発の施策が なくなっているが、必要なことではないか。	<p>さっぽろ^{しょう}障がい者^{しゃ}プラン2018では、障がいのある人^{ひと}を対象^{たいしやう}とした全事業^{ぜんじぎやう}を記載^{きさい}するのではなく、あくまで今後^{こんご}重点的^{じゆうてんてき}に取り組むべき事業^{じぎやう}等に限定^{げんてい}して記載^{きさい}していることをご理^り解^{かい}ください。</p> <p>なお、現在^{げんざい}、札幌市^{さっぽろし}では「札幌^{さっぽろ}型^{がた}ものづくり^{ものづくり}開発^{かいはつ}推進^{すいしん}事業^{じぎやう}」において、福祉用具^{ふくし ようぐ}の新技术^{しんぎ}や新製品^{しんせいひん}の開発^{かいはつ}も一分野^{いちぶんや}として、経費^{けいひ}の一部^{いちぶ}を補助^{ほじよ}対象^{たいしやう}としており、当該^{とうがい}事業^{じぎやう}については、引き続き^{ひ つづ}実施^{じっし}してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さつぼろし かんが かつた 札幌市の考え方
20	しざく ぶんや 施策分野1	<p>パーソナルアシスタンス^{せいど}制度については、 重度訪問介護^{じゅうど ほうもん かいご}を利用している人^{ひと}が主に利用^{りよう}で できる制度だと思^{おも}うが、重度訪問介護^{じゅうど ほうもん かいご}を利用し ていなくても、「区分^{くぶん}●以上^{いじょう}で事前^{じぜん}に登録^{とうろく} していたら利用^{りよう}できる」など、もっと利用^{りよう}しや すい制度^{せいど}にしてほしい。</p>	<p>パーソナルアシスタンス^{せいど}制度は、常時^{じょうじ}介護^{かいご} を要^{よう}する重度^{じゅうど}障がい者^{しょうがいしゃ}の介護^{かいご}時間^{じかん}数^{すう}の延^{えん}伸^{しん} などを目的^{もくてき}とした札幌市^{さつぼろし}独自の^し制度^{どくじ}であり、対^{たい} 象者^{しょうしや}は重度^{じゅうど}訪問^{ほうもん}介護^{かいご}の支給^{しきゅう}決定^{けつてい}者^{しや}としており ます。 本制度^{ほん せいど}につきましては、障がいのある人^{しょうがいのあるひと}や 学識^{がくし}経験^{けいけん}者^{しや}などのご意見^{いけん}を伺^{うかが}いながら制度^{せいど} 開始^{かいし}した経緯^{けいゐ}があり、現在^{げんざい}も引き続^ひき制度^{せいど}の 運用^{うんよう}に關して様々^{かん}な検討^{きまざま}を進^{けんとう}めているところ です。 このたび御^ご要望^{ようぼう}がありました対象者^{たいしょうしや}の拡大^{かくだい} についての御^ご意見^{いけん}も参考^{さんこう}にさせていただきます、 制度^{せいど}の充^{じゅう}実^{じつ}に努^{つと}めてまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さつぼろし かんが かつた 札幌市の考え方
21	しやく ぶんや 施策分野1	<p>たんき にゆうしょ 短期入所については、う 受け入れ にんずう 人数 も りよう 利用 び 日も かが 限られているため、きんきゆうじ 緊急時も じゆうなん 柔軟に たいおう 対応 してほしい。</p>	<p>たんき にゆうしょ じぎょう しょ きんきゆうじ じ りよう 短期入所事業所が緊急時の利用のために空 しょう かくほ しょう ばあい じっさい きんきゆうじ り 床を確保している場合や、実際に緊急時に利 よう しゃ う い ばあい ほうしゅうじょう か さん みと 用者を受け入れた場合は、報酬上の加算が認 められております。 きんきゆうじ うけいれ たいおう そくしん ほか 緊急時の受入対応の促進を図るため、職員 たいせい くう しょう かくほ じゆうぶん かさんかく 体制や空床確保に十分な加算額となるよう、 てきせつ ほうしゅう せつてい ひ つづ く よう 適切な報酬の設定について、引き続き国に要 ぼう 望してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さつぼろし かんが かつ 札幌市の考え方
22	しやく ぶんや 施策分野 1	じゅうど ほうもん かいご きょたく かいご へいきゅう 重度訪問介護と居宅介護を併給できるよう にしてほしい。	<p>きょたくかいご じゅうどほうもんかいご しんたいかいご かじ 居宅介護と重度訪問介護は、身体介護、家 えんじょ きょうつう 事援助といった共通するホームヘルプサービ ていきょう きょたくかいご スを提供するものであるため、居宅介護との へいきゅう じゅうど ほうもん かいご にゆうよく しょくじ 併給をしなくとも重度訪問介護で入浴や食事 かいじょ たんじかん かいじょ み 介助といった短時間の介助ニーズを満たすこ とができるとかんがえられることから、併給は認 めておりません。いただいたごいけん こんご ご意見は今後の さんこう てきせつ ほうしゅう 参考とさせていただくとともに、適切な報酬 たんか せつてい ふく せいど じゅうじつ ひ 単価の設定を含め、制度の充実について、引 つづ く ようぼう き続き国に要望してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
23	しやく ぶんや 施策分野1	ぎょうせい しんせい しよるい 行政の申請書類について、ふりがながない ため、どこに何をかけばいいのかわからな い。また、きにゆう らん せま か 記入欄が狭く、書ききれないとき がある。	<p>さっぽろし おも ちてき しょう ひと 札幌市では、主に知的障がいのある人に とって、かんじ とう ゆうこう しょう 漢字等にルビをふることが有効な情 ほう ていきよう しゆだん 報提供やコミュニケーションの手段であるこ とについて、ちやうない けんしゆう つう しょくいん しゆうち 庁内研修などを通じて職員周知 をはか を図っております。</p> <p>ひ つづ かくぶしょ しんせい こうい とう 引き続き、各部署において、申請行為等の かんいか こうりつか つと 簡易化・効率化には努めてまいりますが、す べてのしよるい 書類にルビをふったり、申請書類の様 しき へんこう むずか 式を変更したりすることが難しいということ もごりかい 御理解ください。</p> <p>な お、てつづ とう ふめい てん ばあい てい なお、手続等に不明な点がある場合は、提 しゆつさき まどぐち とう しょくいん きがる と あ 出先の窓口等の職員へ気軽にお問い合わせい ただきますようお願いいたします。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
24	しやく ぶんや 施策分野1	<p>そうだん しえん じぎょうしょ きのう ないよう 相談支援事業所の機能の内容がわかりづら いため、これをわかりやすくすることを、次 のけいかく けいかく い 計画に入れたい。</p>	<p>そうだん しえん じぎょうしょ しょうかい さっぽろ し 相談支援事業所の紹介については、札幌市 こうしき 公式ホームページや、まいねんど さくせい 毎年度作成しております ガイドブック等を通じて、しみん みな 市民の皆さんへ のわかりやすいじょうほう ていきょう つと 情報提供に努めております。 いただきましたご意見につきましては、じ 次回ハンドブックの更新の際などにさんこう 参考とさせていただきますので、ごりかい 御理解いただきますよ うねが お願いいたします。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
25	しやく ぶんや 施策分野1	<p>ヘルパーの^{じんざい ぶそく}人材不足について、ヘルパーを^{さが}探すべき^{そうだんしつ}相談室が^{きのう}機能していないことや、^{ぎよう}行政へ^{せい}相談しづらいこと、^{じょうほう}情報が^わ分かりづらいことなどの^{げんいん ぶんせき}原因分析を行い、^{かいけつ}解決していくことを^もプランに^こ盛り込んでほしい。</p>	<p>ヘルパーの^{じんざい ぶそく かん}人材不足に関しては、^{さっぽろし}札幌市のみならず^{ぜんこくてき}全国的な^{かだい}課題であると^{にんしき}認識しており、^{ほん}本市では、これまでも、^{じぎょう}事業所における^{けいぞくてき}継続的な^{じんざい}人材確保が^{かのう}可能となるよう、^た他^{せいれいし}政令市と^{きょうどう}共同で、^{くに}国に対して^{たい}適切な^{てきせつ}報酬^{ほうしゅう}単価^{たんか}の設定^{せってい}について^{ようぼう}要望してまいりました。また、^し市^{どくじ}独自の^{とりくみ}取組として、^{しょうがい}障害^{ふくし}福祉^{じぎょうしょ}サービス^{かんり}事業所^{しよくとう}の^{たい}管理^し職等^しを^{しょう}対象に、^{こうかてき}効果的な^{きゅうじん}求人^{ほうほう}方法^{じんざい}や^{ていちゃく}人材^{もくてき}定着^しを^{しゅほう}目的^{とう}とした^{ぐたいてき}手法^{まな}等を^{けんしゅう}具体的に^{じつ}学ぶ^しことができる^し研修^しを実施^ししてまいりました。</p> <p>ヘルパーの^{かくほ}確保^{とう}等^{かん}に関する^{そっこう}即効性^{せい}のある^{とりくみ}取組^しを一^{いち}自治^{じちたい}体^{じつし}で^{ひじょう}実施^{むずか}することは^し非常に^し難しい^しため、^{とりくみ}これらの^{けいぞく}取組^{じつし}を^し継続^しして^し実施^しすると^しともに、^{こうかてき}効果的な^{とりくみ}取組^{あわ}についても^{けんとう}併せて^し検討^ししていく^{よてい}予定^しですので^{ごりかい}御理解^{ねが}いただきます^しようお願い^しいたします。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
26	しやく ぶんや 施策分野1	<p>じゅうど しんしん しょう しゃ とつか きょうどう せいかつ えん 重度心身障がい者に特化した共同生活援 助・グループホームの推進を希望する。</p> <p>じゅうど しんしん しょう こ も おや おや 重度心身障がいの子を持つ親として、親の こうれいか おや な あと みす こ じりつ かんが 高齢化や親亡き後も見据え、子の自立を考え たときに、個別性に配慮した支援を受けられ ることが重要であると考え。</p>	<p>さっぽろし しょう ひと ちいき せいかつ 札幌市では、障がいのある人の地域生活へ の移行を推進するために、毎年1件の共同生 活援助（グループホーム）の新築整備補助を 実施しています。現在は、重度障がいのある 人の受け入れを推進するグループホームと、精 神科病院入院患者の受け入れを推進するグルー プホームを重点整備しています。札幌市とし ても親の高齢化や親亡き後の支援は重要であ ると考えており、引き続き各種施策を推進し てまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■施策分野2 保健・医療の推進

27	施策分野2	<p>さっぽろ子どものこころの連携チーム事業により、受診待ちの子どもが減ることを願う。</p>	<p>さっぽろ子どものこころの連携チーム事業の趣旨等に御理解いただきありがとうございます。</p> <p>いただいた御意見も踏まえまして、引き続き、こころの悩みを抱える子どもたちのために、事業を進めてまいります。</p>
28	施策分野2	<p>子どもの時に障がいの有無を受診することが困難であると同様に、特に困り感がなく、良い支援体制の中で成人した知的障がい者などは、年金申請の診断書作成ができる病院がなかなか見つからない。大人の精神科についてもネットワークを築くなど、札幌市などで診断可能な病院を把握し、年金申請の診断書がすぐにとれるような体制をとってほしい。</p>	<p>子ども同様、大人についても関係機関のネットワークを構築することは重要であると考えていますので、引き続き検討してまいります。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
29	しやく ぶんや 施策分野2	いし から、しょう とうじしゃ かぞく きまざま 医師から、障がい当事者やその家族に様々 な福祉サービスの情報が伝わるよう、必要な じょうほう ていきよう おこな ついか 情報提供を行っていくことをプランに追加し てほしい。	ふくし サービスのじょうほう ていきよう いちぎ てき ぎょうせい 福祉サービスの情報提供は一義的には行政 きかん にな せきむ 機関が担うべき責務であるということを御理 かい 解ください。 さっぽろし 札幌市では、これまでも、札幌市公式ホー ムページや、ガイドブックを作成するなど、 サービス情報のじょうほう しゅうち おこな 周知を行ってきました。 ひ つづ かんけい きかん れんけい 引き続き、関係機関とも連携しながら、よ りひろ しみん みな ひつよう じょうほう ていきよう り広く市民の皆さんへ必要な情報を提供でき るようつと 努めてまいります。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■ 施策分野3 療育・教育の充実

30	施策分野3	<p>「特別な教育的支援を必要とする児童」のうち、化学物質過敏症やシックスクール症候群など、学校の空気環境がアレルギーとなつて、不登校にならざるを得ない子に対する教育的支援を求める。</p>	<p>各学校では、化学物質過敏症を含め、様々な障がい等に配慮した支援を行っており、今後も関係機関との連携を図りながら、その推進に努めてまいります。</p>
----	-------	---	---

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さつぼろし かんが かつ 札幌市の考え方
31	しやく ぶんや 施策分野3	<p>(質問)</p> <p>不登校の児童生徒の教育的支援については、どのような対策を行っているのか。</p> <p>不登校の原因には、軽度の発達障がいや保護者の認識不足のため、集団生活が困難になっている状況があるのではないかと。保護者との共通理解がなければ、適切な支援はできないものと考えます。専門的な関係機関と連携を図りながら、個々のニーズにあった教育ができればと思います。</p> <p>多くの方が様々な障がいを理解することにより、充実した支援や合理的配慮を行うことができると思います。</p>	<p>不登校は、発達に課題があるケースも含め、早期における的確な要因の把握のために、学校の教育相談体制の充実や関係機関との連携等を通して、適切な支援の手だてを講じるよう推進しています。不登校の改善には、保護者や地域の理解も大切なことから、講演会や地域の要請による出前講座等によって、広く理解や協力を進めています。また、登校しても教室に入れない生徒に対して、別室での支援を行うボランティアを中学校に配置しています。さらに、市内6か所の「教育支援センター・相談指導教室」では、仲間と共に活動する支援プログラムを実施し、学校復帰及び社会的自立に向けて取り組んでいます。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■ 施策分野4 雇用・就労の促進

32	施策分野4	<p>(質問) 札幌市のチャレンジ雇用の詳細を知りたい。</p>	<p>チャレンジ雇用は、札幌市において、知的障がいのある人や精神障がいのある人を、非常勤職員として一定期間雇用し、市役所での勤務経験等を活かして、一般就労へステップアップしていただく取組です。</p>
33	施策分野4	<p>知的障がい者の一般雇用の拡充努力をしてほしい。</p>	<p>今後も、引き続き、知的障がい者も含むあらゆる障がいのある人の雇用促進に努めていきます。</p>
34	施策分野4	<p>札幌市のチャレンジ雇用制度は良い試みだと思ふ。ただ、雇用期間後の就労についてもサポートをお願いしたい。</p>	<p>チャレンジ雇用は、市役所の非常勤職員として一定期間雇用し、その勤務経験を活かして、一般就労へステップアップしていただく取組です。一般就労へのステップアップに際しても、就業・生活相談支援事業所等の関係機関と連携しながら、支援してまいりたいと考えております。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
35	しやく ぶんや 施策分野4	せいと てき いっぱん しゅうろう ふくしてき しゅうろう ばしょ 生徒に適した一般就労や福祉的就労の場所 おお なることを希望する。募集人数も少な く、就職先を見つけるのが困難な状況であ る。	さっぽろ し きぎょう しょう しゃ こよう すいしん 札幌市では企業での障がい者雇用を推進す るため、しゅうぎょう たいけん じぎょう きぎょうむ こよう すいしん 就業体験事業や企業向けの雇用推進 セミナー等を行っております。また、しゅうぎょう 就業・ せいかつ そうだん しえん じぎょう しょ しよ せつち しゅうろう 生活相談支援事業所を4か所設置して就労に かん そうだん かんきょう つく 関する相談ができる環境作りをしています。 ひ つづ かんけい きかん れんけい しゅう しゃ 引き続き、関係機関と連携しながら障がい者 こよう すいしん と く 雇用の推進に取り組んでまいります。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	--------------------------

しやく ぶんや
■施策分野5 スポーツ・文化の振興

36	しやく ぶんや 施策分野5	<p>スポーツ・文化芸術活動・生涯学習活動に 対する支援では、その分野に関わらず、余暇 の過ごし方が充実するようなサークル活動 や、障がいの有無に関わらず交流できる場が 増えてほしい。障がいのある方が気軽に立ち 寄って仲間との交流や相談ができるような地 域のセンターがあれば良い。</p>	<p>札幌市では、障がいのある人の地域活動の 場である地域活動支援センターに対し、運営 費の一部を補助し、より一層の地域活動への 参加の促進を図っております。地域活動支援 センターは一般型、相談支援併設型、就労者 支援型の3種類があり、製作活動、交流活 動、情報交換等の様々な活動を行っているセ ンターがあります。今後も、一人ひとりの御 希望に合った地域活動の場の充実に向けて、 取り組んでまいります。</p>
----	------------------	--	---

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

しやく ぶんや あんぜん あんしん じつげん
■施策分野6 安全・安心の実現

37	しやく ぶんや 施策分野6	<p>さいがい じ しょうがい しゃ しえん 災害時の障がい者への支援については、施 策などたくさん盛り込まれて良かったが、地 域が積極的に実行してくれるかどうかは難し く、市民への周知徹底が大事だと思ふ。</p>	<p>さっぽろしょうがいしゃ さっぽろ障がい者プラン2018では、「誰 もが住みやすいあんしんのまちコーディネー ト事業」を推進し、さいがい じ しょうがい のある人 たちの支援を主に担っていただく町内会、自 治会、地区社会福祉協議会等に対して、実際 に支援する際の注意点や、避難行動要支援者 とのマッチング等への助言を実施してまいり ます。</p>
38	しやく ぶんや 施策分野6	<p>しょうひ ひがい ぼうし こうもく めいき 消費被害の防止の項目が明記されているこ とは良かった。知的障がいのある方は被害に 遭いやすいため、相談がすぐできる体制に なってほしい。本人たちにもわかりやすい啓 発パンフレットなどもあると良い。</p>	<p>さっぽろし しょうがい ひと ふく こうれい 札幌市では、障がいのある人も含めた高齢 者等の消費者被害の未然防止について、力を 入れて取り組むこととしてております。障が いのある人が相談しやすい環境整備のほか、 その周囲の人による見守りによって、消費者 被害の早期発見や未然防止を図ります。 なお、今後の啓発資料の作成に際しては、 御意見を参考にさせていただきます。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
39	しきく ぶんや 施策分野6	ゆきみち いどう しんたい しょう かつた こう 雪道での移動は、身体障がいのある方や高 れい かつた こんなん すこ 齢の方にはとても困難なものである。少しで こうどう はんい ひろ さっぽろし も行動範囲が広がるような札幌市になること ねが を願っている。	かぎ よさん じよ はいせつ たいせい なか どうろ 限られた予算や除排雪体制の中では、道路 じよせつ すいじゆん きょうか むずか かんが の除雪水準のさらなる強化は難しいと考えて おりますが、いただいた御意見は、今後の課 だい 題とさせていただきます。
40	しきく ぶんや 施策分野6	あんぜん あんしん じつげん む だれ 安全・安心の実現に向け、誰にでもわかり ひなんじよ ひなん ほうぼう しゅうち おこな やすい避難所や避難方法の周知を行い、どの はいりよ ひつよう まな けんしゅう すす ような配慮が必要なのかを学ぶ研修を進めて いくことをプランに追加してほしい。	さっぽろ し さいがい じ 札幌市では、これまでも、災害時におい て、障がいのある人が自らできることや、周 りの人が手助けできることを確認するため、 しゅう ひと ちいき おこな ひなん くんれん どう 障がいのある人に地域で行われる避難訓練等 にさんか に参加してもらうなど、災害時の避難支援の しく 仕組みづくりに努めてきました。 こうした取組に加えて、さっぽろ障がい者 とりぐみ くわ しゅう しゃ プラン2018では、誰もが住みやすいあんし だれ す んのまちコーディネート事業を推進し、災害 さい しょう ひと しえん おも にな 時に障がいのある人たちの支援を主に担って いたたく ちょうない かい じちかい ちく しゃかい ふくし きょうぎ いただく町内会、自治会、地区社会福祉協議 かい どう たい じっさい しえん さい ちゅういてん どう 会等に対して、実際に支援する際の注意点等 じよげん じっし についての助言を実施していきます。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

しょう ふくし けいかく
■障がい福祉計画

41	しょう ふくし けいかく 障がい福祉計 画	<p>ちいき せいかつ く いこう 地域生活（グループホームの暮らし）移行</p> <p>もくひょう にゆうしょ しせつ いこう しゃ すう の目標には、入所施設からの移行者数だけが</p> <p>たいしやう ざいたく じりつ ひと 対象となっているが、在宅から自立する人の</p> <p>かず せってい 数も設定してほしい。</p>	<p>ちいき せいかつ いこう かん もくひょう 地域生活への移行に関する目標につきます</p> <p>こうせい ろうどうしやう さくてい きほん ししん では、厚生労働省が策定した「基本指針」に</p> <p>もと せってい ざいたく じりつ 基づき設定しております。在宅からの自立に</p> <p>かん もくひょう せってい じりつ てい 関する目標の設定につきましては、自立の定</p> <p>ぎ たと ひとり く 義がなく、例えば、一人暮らしをしていて</p> <p>おや ひんぼん おとず ばあい じりつ い も、親が頻繁に訪れている場合は自立と言え</p> <p>るか、また、個々人の実態を把握することが</p> <p>むずか もくひょう せってい かだい 難しいなど、目標設定にあたっての課題があ</p> <p>ると考えており、さっぽろ障がい者プラン</p> <p>2018において直ちに設定することは難しい</p> <p>かんが と考えます。</p>
----	-----------------------------	---	---

せいり ばんごう 整理番号	いけん ふんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
42	しょうがい ふくし けいかく 障がい福祉計画	<p>ちいき せいかつ しえん きよてん せいび 地域生活支援拠点の整備については、 2020ねん まで 少なくとも 1 か所 せいび たく 2020年までに少なくとも1か所の整備を目標として ひょう としているが、さいてい かく すう しょう せいの 最低各区に数か所は欲しい。しょうがい の ある かつ 障がいのある方がすぐに助けを求められるよう、しえん とど せいび ねが 支援が届く整備を願う。</p>	<p>さっぽろし げんざい さっぽろし じりつ しえん きょうぎかい 札幌市では現在、札幌市自立支援協議会において、 ちいき せいかつ しえん きよてん あ かつ けんとう 地域生活支援拠点の在り方を検討しています。 しょうがい の ある ひと じゅうどか こうれいか 障がいのある人の重度化や高齢化などに備えること そな しょうがい の ある ひと や、障がいのある人やその家族を緊急時に支援が かぞく きんきゅう じ しえん きぞん しげん できるような既存の資源を活用しながら進めていく かつよう すす よてい 予定です。</p>
43	しょうがい ふくし けいかく 障がい福祉計画	<p>しゅうろう けいぞく しえん がた じぎょうしょ じどう 就労継続支援A型事業所や、児童デイサービス などのサービス見込み量について、しつ てい 質の低下が問題視されている中、なか おな の 同じような伸び率の見込みはおかしいのではない みこ じどう か。児童デイサービスについては、きょうきゅう かつ 供給過多ではないか。</p>	<p>しょうがい ふくし みこ りょう 障害福祉サービスの見込み量については、サービス ごと かく しきゅう じっせき など ふ み 毎に過去の支給実績等を踏まえ、見込み量を試算 こ りょう しさん いっぽう ごてき しております。一方で、御指摘いただきました しつ ていか けねん サービスの質の低下の懸念につきましても、ひ ひき つづ じぎょうしょ かんさ 引き続き、事業所への監査や適切な指導を実施 てきせつ しどう じっし することで、質の維持に努めてまいりますので、 ごりかい 御理解いただきますようお願いいたします。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	-------------------------

■その他

44	その他	さっぽろ障がい者プラン2018のわかりやすい版を作ってほしい。	さっぽろ障がい者プラン2018のわかりやすい版につきましては、障がい当事者や関係団体等の意見を参考にしながら作成する予定です。
45	その他	精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築、障がい児地域支援マネジメント事業、発達障がい支援の専門機関と住民主体の組織を結び付ける機関という新しい施策、医療的ケアを必要とする障がいのある子ども等への支援体制の検討等、どのようなものになるか興味がある。重複障がいのある方もいるため、各組織がバラバラに動くのではなく、連携して機能できるよう工夫を願う。	さっぽろ障がい者プラン2018に記載しました各種施策につきまして、御関心をお寄せいただきありがとうございます。 プランに掲載しました各種施策は、その目的や、経緯、構成機関、主な対象者など、条件や要件等が異なる場合がありますが、いただきました御意見も参考にしながら、できるだけ、各種施策が有機的に連携していけるよう努めてまいります。

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつ 札幌市の考え方
46	その他	<p>さっぽろ障がい者プラン2018が、作文で終わってしまうのではなく、障がいのある方や難病患者を含む幅広い市民の幸福につながる政策として、結実するかどうかだと思ふ。定期的な検証と、その結果の市民へのフィードバックをした上で、その都度、市民の声を吸い上げる努力が欠かせないはずである。</p>	<p>さっぽろ障がい者プラン2018の内容を着実に実施していくことで、札幌市における障がい者施策及び障害福祉サービスの充実を図っていきたいと考えております。</p> <p>また、プランの進捗状況についても、定期的に、札幌市障がい者施策推進審議会等の各種審議会に報告し、評価や御意見をいただきながら、必要に応じて、施策の見直しなどを検討していく予定です。</p>

せいり ばんごう 整理番号	いけん ぶんるい 意見分類	いけん がいよう 意見概要	さっぽろし かんが かつた 札幌市の考え方
------------------	------------------	------------------	--------------------------

げんあん さんどう いけん
■原案に賛同する意見

47	おうだんてき ぶんや 横断的分野1	しょうがい たい りかい すす 障がいに対する理解が進んでいないことを明記し子どもの頃からの取組についての必要性が書かれている点は良かった。
48	おうだんてき ぶんや 横断的分野1	かくしゅ けんしゅう いろいろ じぎょう じゅうじしゃ 各種研修について、公共事業サービス従事者のほかに、企業・学校も取り組むことになっている点は良かった。
49	おうだんてき ぶんや 横断的分野2	せいかつ かんきょう なか す かくほ めいき 生活環境の中に住まいの確保が明記されている点は良かった。
50	しやく ぶんや 施策分野3	がっこう きょういく じゅうじつ なか きょういく ふくし れんけい 学校教育の充実の中に、教育と福祉の連携、インクルーシブ教育、通級指導学級の整備、高校での通級指導教室の導入という言葉が入ったことについては、評価し、期待している。